



優希さん5キロマラソン 女子の部優勝

5キロマラソンは女子の部で中

11月15日、第19回国労東日本駅伝・マラソン大会が、東京・皇居外周で開催されました。新潟選手団は5キロマラソンに3人がエントリーし、駅伝大会・チームを編成し新潟全体で9人が参加しました。



感動させる素晴らしき走り

NO. 831
発行
2014年
11月25日
国鉄労働組合
新潟地方本部
発行責任者
上石 昌彦
編集責任者
教 宣 部

国労東日本本部 第19回マラソン大会

駅伝7位入賞



村さん・家族、優希さんが見事に優勝され、中村さん・兄、光亮さんと国労OB・安田さんが自己目標突破タイムをクリアして、新潟駅伝チームに勢いをつける見事な走りを披露しました。

駅伝チーム第1走者は長岡工務・井上さん・家族、昇平さんが並み居る強豪ランナーが、ひしめく中で19チーム中6位で第2走者・荒井さんに、タスキを渡す。前日の団交の席で疲れていたのか？日頃の練習の成果が発揮できなかったが、執念の走りで8位で第3走者・坂井さんにタスキを渡す。走りは年齢を感じさせない綺麗なフォームとダイナミックな走りです。健闘し、10位で第4走者・中村さんにタスキを渡す。優希さんの走りに刺激を受けたのか？彼のポテンシャルで1人を抜き9位で第5走者・キャプテン

キャプテン 小林のコメント

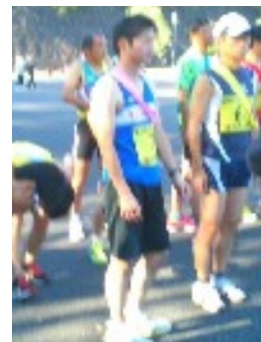
駅伝チーム目標5位以上を掲げながら最低目標の入賞とまりだった。この1年間、個人練習だけで少々不安でしたが、選手が個々のレベルアップに励み昨年より順位は下げたが、走りの内容は良かったと思います。

来年はチーム目標5位以上を達成するために、僕自身が更なるレベルアップするよう頑張りたいと思います。

最後にタスキを繋げ7位入賞したチームメートに感謝します。



昨年の今大会・区間賞と猛練習でキャプテンからアンカーを指名され、チームの命運を託された彼の走りは、魂が込められていて皆を感動させる素晴らしき走りでした。結果は1人抜いて総合7位入賞を果たしました。



小林さんにタスキを渡す。キャプテンの責任と日頃の練習が発揮され、1人を抜き8位でアンカー・本多さんに最後のタスキを渡す。

編集後記


今年も、あと1ヶ月あまりになりました。今月の後半から来月にかけて忘年会が多くなってきましたね。飲みすぎに注意です。



●マラソン大会 参加選手●

個人マラソン
安田 武至
中村 光亮
中村 優希
駅伝
井上 昇平
荒井 聡
坂井 健郎
中村 信也
小林 克博(キャプテン)
本多 勝利

引率者
地本・加藤 秀夫



2014年 10月25日 第104号



KN山の会たより 新潟市秋葉区善道町1-1-1

KN山の会たより

国 新 潟 山 の 会
 発 行 所
 新潟市秋葉区善道町1-1-1
 〒956-0865 ☎ 0250-24-8336
 FAX 0250-24-8337
 2014年10月25日 No. 103号
 発行責任者 大湊 茂
 編集者 野村 正三

火打山・妙高山へ
 2446m
 2462m

と き：9月29日～30日
 宿 泊：高谷池ヒュッテ

9月29日(月)～30日(火)

1日目(29日月曜)

国労事務所 出発	7:10
笹ヶ峰駐車場(到着)	9:51
(1308m)	
笹ヶ峰登山口(出発)	10:08
黒沢橋(1577m)	11:06
十二曲り(1790m)	11:53
富士見平(2064m)	12:54
高谷池ヒュッテ	14:18
天狗の庭	14:48
火打山(2462m)	15:56
天狗の庭	17:07
高谷池ヒュッテ	17:26
(2108m)	

2日目(30日火曜)

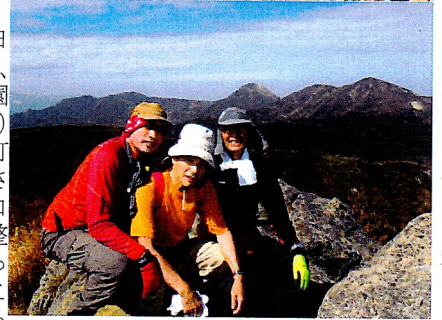
高谷池ヒュッテ(出発)	7:21
茶臼山(2171m)	8:10
黒沢池ヒュッテ	8:13
	8:28
大倉乗越(2050m)	8:48
長助池分岐	9:16
妙高山(2454m)	10:18
下山	10:38
大倉乗越	11:56
黒沢池ヒュッテ	12:11
	13:31
富士見平	14:11
黒沢橋	15:20
笹ヶ峰駐車場(到着)	16:00
苗名の湯	16:30
国労事務所(到着)	19:30

行っていないし、トレーニングもしていないので断わろうと思っていました。ところが、小野寺が名乗りを上げ(俺も行くからなあ、連れて行ってくれ)酒田弁で言っていました。大湊さんも、体調が良くない時期で(不整脈)が激しく止めようと思っていた。酒田の(めんつゆ)さんが、張り切っているの、参加したと言っていました。

当初の計画では、火打山から焼山へ行く計画でしたが、9月27日の御嶽山の噴火で焼山はやめにして、妙高山とした。上信越高原国立公園に属している(焼山・火打山・妙高山)「頸城三山」と新潟県の最高峰が火打山です。笹ヶ峰は、いまは牛が放牧されて、遊歩道を散策もできる。登山口からは高山植物保護のため、木道が整備されたところが多く登りやすくなっている。富士見平でヒル休憩し、ここからは、展望よく紅葉を楽しみながら高谷池ヒュッテ着く、受付を済ませザックを置いて火打山へ急いだ、ヒュッテから天狗の庭周辺は池塘が多く展望もよく、紅く染まる火打も映していた。火打山山頂に立つと、もう時間的に遅いので誰もいないが、焼山、雨飾山、北アルプスの槍・穂高まで眺められ、八ヶ岳方面へ目をやると薄く富士山も見え、妙高山、黒姫山、高妻山などの展望も広がっていま



火打山(2462m)



妙高山頂から火打山・焼山

にザックを置き妙高山の外輪山大倉乗越への登り始めは岩がゴロゴロ、ダケカンバの落ち葉がまた風情有り、しばし足を止めて山道を眺めていました。

長助分岐に到着する。ここからは妙高山への急登の上り道が続く、身軽なので1時間位に山頂へ、またここも素晴らしい展望が待っていました。残念ながら、日本海や、野尻湖などは見えませんが、大勢の登山者が休憩を取っていました。下りは黒沢池まで戻り、ヒル休憩を取り合流。小屋～富士見平も紅葉が素晴らしく、時間も過ぎたので、焦らず降りる。杉野沢日帰り温泉の苗名の湯(450円、水定休日)で汗を流し無事に帰路に着きました。翌日小野寺さんが、スエ子さんに色々電話で話していたが、半分以上解りませんと言っていました。以上

めんつゆの話…水筒の代わりにめんつゆのボトルで水飲んでいました。道行く人、登山者に「めんつゆさん」とよばれていた。キャップを外すのに回さないといけない色々面倒…アイデア賞?匂い残るでしょう。んだあ!

いろいろな素晴らしい紅葉のシーンに出逢えました。特に「黒沢」は素晴らしく人に優しくなれる風景でした。

次は誰と行こうかな… 坂井より

小野寺藤雄さんからの手紙

念願の鳳凰三山へみなさんの支えで頂上に立つことが出来ました。本当に難儀な山行でした。サブザックでのリタイヤ、山男の恥?今後は長沢式スクワットを実行して一日でも長く山登りできるよう努力します。ありがとうございました。



登山口に着いたときのポーズ

した。そして雲海に浮かんでいるので、幻想的で感動物でした。今回あまり期待はしていなかったぶん、感動、は大きかったです。きょうの食事は、自炊で各自が背負ってきたが、夕食のメニューが焼肉で坂井さんが用意し美味しく頂きました。

翌朝ヒュッテから北アルプス方面に目をやると山頂付近に雪化粧していました。高谷池から茶臼山山頂を登り、妙高山を眺めながら黒沢池ヒュッテへ。山小屋



天狗の庭から火打山

今回の山行はどうしたものか悩んでいました。と言うのも、夏山以降全然山に